

新型コロナウイルス感染症に関する村長のメッセージ

本日6月19日から都道府県をまたいだ移動自粛が解除となり、いよいよ私たち観光の島「三宅島」も、お客様をお迎えすることが出来ることになりました。

今年2月から始まった新型コロナウイルス感染症対策も5ヶ月が過ぎようとしています、「命を守り、大切な人を守り、島を守る」という村民ひとりひとりの強い気持ちから感染拡大回避の努力をしていただいたことにより、今日まで島内での感染者の発生はみられず本日を迎えることができました。

これまでの取り組みに対しまして、村長として、衷心より村民の皆さま、事業主の皆さま、そしてすべての関係機関の皆さまに心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、ご来島される方を迎えるにあたり、三宅島観光協会においても、村民の皆さまやお客様をウイルスから守るため、「ご来島のガイドライン」を作成し、来島されるすべての方にご理解いただいたうえで、三宅島に来ていただく取り組みを開始しました。

三宅島に来ていただくお客様だけでなく、私たち「島で生活する者」が上京する時も、当然「感染しない、持ち込まない」ための行動が必要です。

「ウィズ コロナ」という新しいステージでは、今までの「自粛」から「自衛」へと大きく対応が変わります。ご来島いただく皆さまと私たち村民が一体となって、「ウイルスを島に持ち込まない」、「感染させない」島づくりを全力で取り組んでいくことが大切です。

現在、感染者数は世界187か国・地域で800万人を超え、44万人以上の方が亡くなられ、感染が急拡大している地域もあります。

東京都でも今までに5,600人以上が感染し、300人以上の尊い命が奪われ、緊急事態措置が解除された以降も毎日感染者数が報道されています。

見えないウイルスに対して、まだまだ戦いは続きます。「油断」は大敵です。

これから暑い夏が始まります。屋外では人との距離を確保したうえでマスクを外すなど、熱中症に注意しながらのマスクの着用も必要です。

そのほかにも、エアコンの使用や換気などによる室温調整、こまめな水分補給、暑さに備えた体作りなど、熱中症予防にしっかりと取り組みながら、徹底した手洗い、「3つの密」を避けた行動などの「新しい日常」を実践していきましょう。そして、ご来島される皆さまと村民の皆さま全員で暑い夏を健康で乗り越えましょう。

私たちは村民の皆さまの安全と生活、そして厳しい状況が続く村内経済を守るため、今後も全力で取り組んでまいります。村民の皆さまにおかれましても、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。